



中央図書館は
開館30周年を
迎えました!



平成6年8月1日に開館した中央図書館(かもめ)。開館して30年、これまで、変わっていく時代やニーズに応えながら、1千万を超える本などの資料を貸し出し、多くの人の手に届けてきました。今では、子どもの頃に「かもめ」で読んでもらっていた絵本を、時が経ち、自分の子どもに読んで聞かせる姿も珍しくありません。

中央図書館(かもめ)は、この30年で多くの人に利用していただき、たくさんのお返しが出が積み重なっています。今後も、世代をつなぐ図書館として、利用する多くの人たちに長く愛される図書館を運営していきます。

ID P00956 岡中央図書館(かもめ) ☎(49)78000

主な内容

P2-3 中央図書館(かもめ)の「今」他
P6-7 豊かな森里川海を次世代に 他

P4-5 小田原動物園-73年の物語
P8 市長連載「誠実 信頼 希望」他

おだわらいふ P1-8

【表紙から続く】 中央図書館(かもめ)は開館30周年を迎えました！



中央図書館

(かもめの「今」)

ID P00956 中央図書館(かもめ) (49)7800

「出会う」図書館へ

図書館には、本を借りて読むだけではなく、勉強をしたり、イベントに参加したりと、幅広い年代の人たちがさまざまな目的を持って訪れます。

そんな皆さんが何かと「出会う」。中央図書館(かもめ)では、そうした「出会う」図書館を目指しています。近年では、利用者がオーナーとなってお薦め本を展示する「一箱本棚」や、利用者が提案者となって図書館と共催でイベントを実施するなど、新しい取り組みを始めました。

かけがえない本に「出会う」、人の温もりに「出会う」、さまざまな情報に「出会う」。その場へ赴き、運命的な「出会い」ができるのも図書館の魅力です。今後も、訪れる人たちの「出会い」をサポートしていきます。

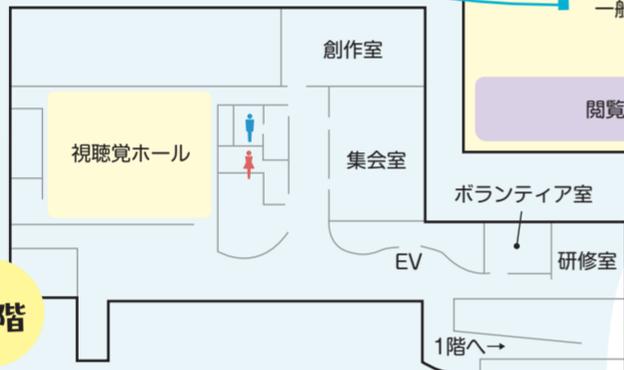
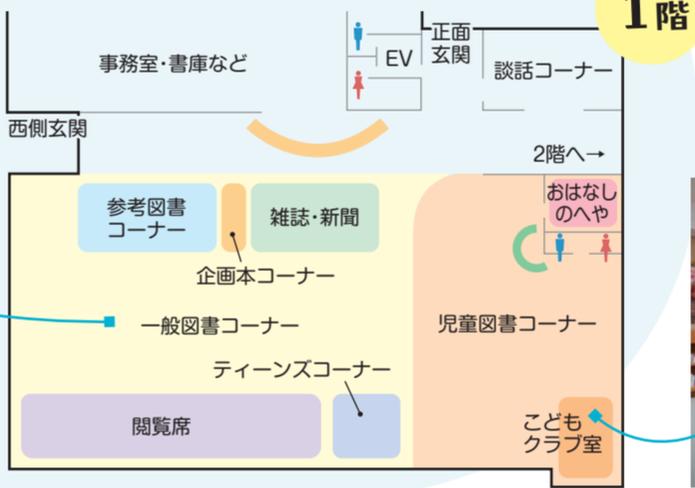


本屋「南十字」店主 鈴木 美咲さん

私が思う、かもめの魅力は蔵書の数！周辺の図書館に比べ、かもめの蔵書数は多いので、毎回、新しい本を見つけて借りています。自分が今まで知らなかったジャンルの本を読んで、世界が広がるのが好きです！中でも大型本は、図書館でしか見ることができません。サイズが大きいので、すぐにそばの閲覧席で読んでいます。



どの本にするか迷う時は 企画本コーナーをチェック！



定期開催している 絵本の読み聞かせも お薦め！



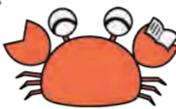
絵本読み聞かせ講師 上甲 知子さん

こどもクラブ室は、カーペットが敷かれていることから寝転ぶのが特徴ですよ！友だちと輪になったりして1冊の絵本を楽しむのも良いと思います。

個人的には、階段と大きい窓の開放的な空間がローマの円形劇場みたいで好きです！



インターネットでも 蔵書検索できるよ！



かもめ図書館フレンズ 池田 啓司さん

実は、タイトルや作者、テーマを入れて蔵書検索すると、本などの資料だけではなく、関連するCDやDVDも出てきて、同じ作者や時代の作品を視聴覚コーナーで見ることができるんです。私は、DVDと一緒に、その作品を紹介している映画雑誌や関連本をチェックして、映画観賞の前後に読んでいます。

本と結び付けて映画観賞できるのは図書館だからこそその楽しみ方ですよ！

9月1日(日)まで開催中

● パネル展・企画本展示

図書館の30年を振り返るパネルと関連本の展示を行います。
場 正面玄関ロビー

● 「あなたの好きな本」で花咲くブックツリー

自分の好きな本を書いて、すてきな花を咲かせましょう。
場 正面玄関ロビー

● こども読書スタンプラリー

本を借りてスタンプを集めた先着100人にプレゼントをお渡します。 対 小学生以下

● 図書館ツアー

普段は入れない書庫などを巡りながら、利用方法やサービスの解説を聞くことができるツアーです。
②は、閉館した夜の図書館を楽しめます。

日 8月24日(土)

①午前10時30分～11時30分

②午後5時30分～7時

対 中学生以上①10人②15人・申込先着順

申 8月14日(水)から図書館に直接または電話で

開館30周年 記念イベント



小・中学生向け

ステップアップ調査を全校へ

ID P38498 問教育指導課 (33)1730

ステップアップ調査とは？

学力などの伸びしるを経年把握する「ステップアップ調査」を、4月から全市立小・中学校で導入しました。

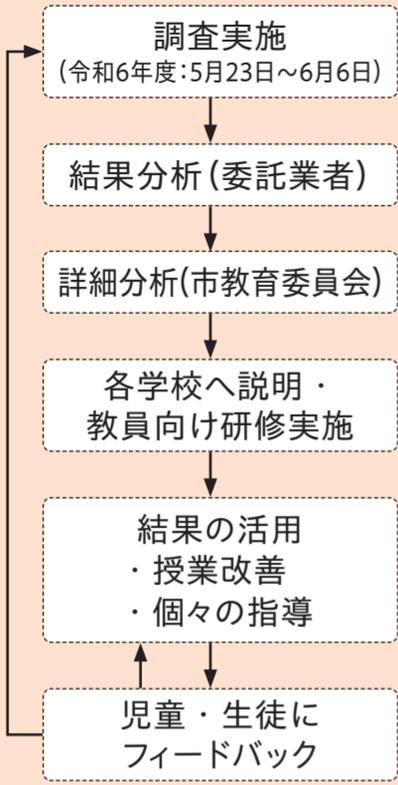
これまでの取り組み

市教育委員会では、令和3年度から3年間かけて小・中学校6校をモデル校として、ステップアップ調査を試行してきました。効果検証の結果、児童・生徒の約7割が学力を伸ばしていることが分かりました。

また、学年ごとに活用するための教員向け研修を行うことで、学年・学級・個人別の傾向や特徴を捉え、学習指導や授業改善の根拠として活用できることを確認しました。

これらの結果を分析し、学力の伸びを把握することにより、児童・生徒一人一人への学習指導、教員の授業や学級経営の改善の根拠として活用し、子どもたちの学力の向上に役立てていきます。

ステップアップ調査の実施・結果の活用



※1 学習方法の習得とは？

柔軟的方略	自分の状況により学習方法を柔軟に変更していく活動
プランニング方略	計画的に学習に取り組む活動
作業方略	ノートに書くなどの作業により学習を進める活動
認知的方略	自分の理解度を深めるような学習活動
努力調整方略	感情を調整して学習意欲を高める活動

※2 非認知能力とは？

自己効力感	自分はそれが実行できるという期待や自信
自制心	自分の意思で感情や欲望を制御できる力
勤勉性	やることをきちんとできる力
やりぬく力	自分の目標に向かって粘り強く成し遂げる力
向社会性	報酬を期待せず人のために活動できる力

保護者アンケートより



毎年の学力レベルの伸びが分かるので、継続して実施してほしいです。

子ども自身が結果を見て、自身の学力の伸びや、どこが苦手なのかがはっきりと分かるので、これからの勉強の参考になり、次への頑張りにつながっています。



調査結果の返却時に面談があり、子どもと今後の勉強の仕方を話し合う良い機会になりました。

教員の声

調査結果の分析を基に、適切な支援や声かけができるようになり、児童のやる気を高めることができました。



学力以外に目を向けることができ、非認知能力に着目して指導を行うことで、「自己効力感」の伸びを確認できました。

小学校での指導の経緯・工夫を中学校に引き継ぐなど、小・中学校で連携した指導ができるようになりました。



● 学力レベルの示し方 ●

学力レベルは1から12まであり、各レベルをさらに3層(A・B・C)に分け、全36段階で示しています。下の図では、令和5年度の「11A」から令和6年度は「12B」に学力が伸びたことを示しています。

学力レベル	令和5年度	令和6年度
12	A	
	B	
	C	
11	A	学力の伸び
1	C	

項目反応理論(IRT)方式

出題する全ての問題に同一の尺度で難易度を設定することで、前年度と比較してどれくらい難易度が高い問題に答えることができたか、学力の伸びを把握します。このテスト方式を項目反応理論(IRT)方式といい、経済協力開発機構(OECD)の国際的な学力到達度に関する調査(PISA)や英語能力測定試験(TOEFL)などでも採用されています。

これからのこと

ステップアップ調査は、その結果を各校における個別の学習指導や授業改善に活用し、児童・生徒一人一人の学力向上に取り組んでいく必要があります。そのため、調査結果の活用に関する

教員研修を実施していきます。また、児童・生徒や教員にとって過度な負担にならないよう、調査時期を各学校で選択できるようにする他、学習用端末を活用したオンライン調査(CBT)など、学校現場への支援を行っていきます。

小田原動物園 73年の物語

園 小田原城総合管理事務所 (23) 1373



▲小田原城 ホームページ

昭和25年
1950年

小田原動物園開園

インドゾウ(ウメ子)他、入園

県知事寄贈のヒグマが入園

昭和34年
1959年
本丸跡が国指定史跡となる

昭和35年
1960年
小田原城天守閣復興

昭和38年
1963年
オオヅルの繁殖で日本動物園水族館協会
技術研究表彰を受ける

昭和47年
1972年
上野動物園よりニッポンツキノワグマ
2頭が入園

昭和51年
1976年
多摩動物公園よりニホンザル
5頭が入園

昭和53年
1978年
多摩動物公園よりライオン
1頭が入園

平成8年
1996年
本丸動物ゾーンの整備、
鳥舎などを新築、周辺を舗装

平成9年
1997年
上野動物園よりハゲガオウカンチョウなどが入園

平成19年
2007年
ウメ子(当時推定60歳)の還暦を祝う会を行う



小田原動物園のシンボル 大人気だったウメ子

昭和25年の「小田原こども文化博覧会」開催時に、タイから小田原に来たゾウのウメ子。平成21年、当時、国内最高齢の62歳で息を引き取るまで、小田原動物園のシンボルとして、多くの市民や観光客に親しまれました。



UMECOはウメ子

小田原駅前にある市民交流センターの愛称UMECO。平成27年のオープン時に市民から愛称を募集し、「ウメ子のように長く愛されるように」と「ウメ子」の名が付けられました。ロゴのデザインもウメ子がモチーフとなるなど、多くの人に愛されたウメ子は、今もなお市民のシンボルとして生き続けています。



令和5年12月、長年にわたり、市民や観光客に親しまれた小田原城址公園内の小田原動物園が、73年の歴史に幕を閉じました。多くの人に愛された小田原動物園の歴史を振り返ります。

昭和25年、市制10周年を記念して「小田原こども文化博覧会」が開催され、それと同時に開園した小田原動物園。多くの人から愛されたインドゾウのウメ子をはじめ、最盛期の平成初期には、哺乳類・鳥類約70種330点にも及ぶ動物が展示され、小田原城を訪れる人々を笑顔にしました。また、繁殖や野生動物の緊急保護など、種の保存にも貢献しました。

一方で、昭和34年に本丸跡が国指定史跡となり、翌年には、天守閣が再建されるなど、城跡の整備が進んだことにより、平成17年から動物園は縮小し、動物たちは次々と全国の動物園に引き取られていきました。最後に残ったニホンザルが、令和5年12月に茨城県「東筑波ユートピア」に引き取られ、小田原動物園は閉園となりました。惜しまれつつも閉園した小田原動物園の歴史を振り返る特別展「お城に動物園があったー小田原動物園の26738日」を小田原城天守閣で開催しますので、ぜひご来場ください。

ウメ子のメダル復刻!

死後、販売を中止したメダルを展覧会に合
限定で復刻します。
10月11日(休)
午後5時
販売店
100円



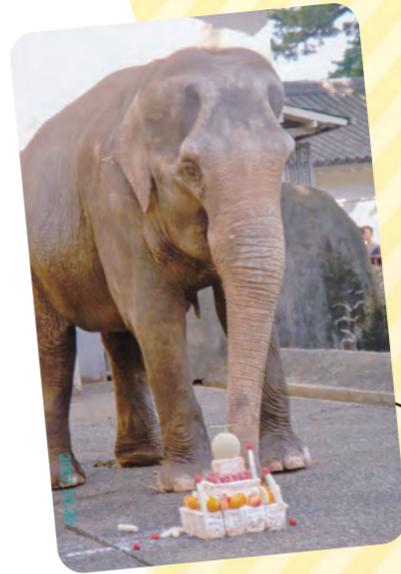
約30年にわたり小田原動物園を見守り続けた飼育員



小学校の卒業文集に記した夢がかない、飼育員として働くことができた30年間は幸せでした。思い出は尽きませんが、私たちにとっても特別な存在だったウメ子のお別れ会に、8千人もが献花に訪れてくれたことは印象深いですね。サル舎の跡地に今も残る排水溝を眺めると少し寂しいですが、餌の準備を始めると敏感に反応するサルたちと過ごした日々を懐かしく思い出しています。

元飼育員

つたの そういち
蔦野宗一



城址公園で飼育していたサルたちの「東筑波ユートピア」での様子▶



元飼育員

もろほしのりお
諸星典央



小田原動物園は担当制ではなかったため、飼育員全員で協力して、鳥類から猛獣まであらゆる動物の世話をしました。

ある日、ツキノワグマが壁に体をこすりつけていたので、竹ぼうきでかいてあげたところ、それが心地良かったようで、その日以来、自分からおねだりするようになりました。飼育員になった時、既に成獣であったこともあり、最初は警戒されていたので、懐いてくれたことがうれしかったですね。



▲小田原動物園がにぎわった平成初期頃の園内マップ

2023年

小田原動物園閉園

令和5年
2023年
ニホンザルお別れ会開催
(東筑波ユートピアに譲渡)

2009年
ウメ子(当時推定6歳)息をうき取る。在園59年

令和6年度小田原城天守閣特別展 「お城に動物園があった — 小田原動物園の26738日」

小田原動物園について、写真や関係資料などからこれまでの歴史や実績などを紹介します。

期間 9月7日(土)~11月4日(休)午前9時~午後5時
※9月28日~10月20日の土・日曜日、祝日は午後6時まで開館
※最終入館は閉館の30分前
場所 小田原城天守閣4階企画展示室
入館料 大人510円、小・中学生200円

●さらに！学芸員・飼育員による展示解説も！

日時 9月18日(水)、10月2日(水)・23日(水) 各日午後4時から30分程度
定員 10人程度(申込不要) ※参加費無料(要入館料)

●多くの人に展示を見てもらうため、出張展示も！

日時 9月14日(土)~27日(金) 午前9時~午後9時
※17日(火)休館。27日(金)の展示は午後1時まで
場所 三の丸ホールギャラリー回廊1階 **入館料** 無料

記念

ウメ子の
ていた記念
わせて期間

期間 8月1日(木)
午前9時~
場所 本丸広
価格 1個20

小田原動物園 73年の物語

園小田原城総合管理事務所 ☎(23)1373



▲小田原城 ホームページ

昭和25年
1950年

小田原動物園開園

インドソウ(ウメ子)他、入園

県知事寄贈のヒグマが入園

昭和26年
1951年

本丸跡が国指定史跡となる

昭和34年
1959年

小田原城天守閣復興



オオツルの繁殖で日本動物園水族館協会
技術研究表彰を受ける

昭和35年
1960年

上野動物園よりニッポンツキノワグマ
2頭が入園

多摩動物公園よりニホンザル
5頭が入園

昭和38年
1963年

多摩動物公園よりライオン
1頭が入園

昭和47年
1972年

上野動物園よりハゲガオウカンチョウなどが入園

昭和51年
1976年

本丸動物ゾーンの整備、
鳥舎などを新築・周辺を舗装

昭和53年
1978年

ウメ子(当時推定60歳)の還暦を祝う会を行う

平成8年
1996年

ウメ子(当時推定62歳)息を引き取る。在園59年

平成9年
1997年

ニホンザルお別れ会開催
(東筑波ユートピアに譲渡)

平成19年
2007年

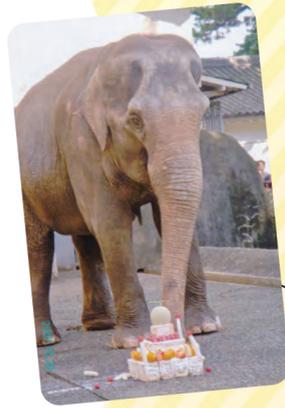
小田原動物園閉園

平成21年
2009年

令和5年
2023年

小田原動物園閉園

小田原動物園閉園



城址公園で飼育していたサルたちの「東筑波ユートピア」での様子▶



昭和25年
昭和26年
昭和34年
昭和35年
昭和38年
昭和47年
昭和51年
昭和53年
平成8年
平成9年
平成19年
平成21年
平成27年
令和5年

約30年にわたり小田原動物園を見守り続けた飼育員

元飼育員

鳥野宗一



小学校の卒業文集に記した夢がない、飼育員として働くことができた30年間は幸せでした。思い出は尽きませんが、私たちにとっても特別な存在だったウメ子のお別れ会に、8千人もが献花を訪れてくれたことは印象深いですね。サル舎の跡地に今も残る排水溝を眺めると少し寂しいですが、餌の準備を始めると敏感に反応するサルたちと過ごした日々を懐かしく思い出しています。

元飼育員

諸星典央



小田原動物園は担当制ではなかったため、飼育員全員で協力して、鳥類から猛獣まであらゆる動物の世話をしました。ある日、ツキノワグマが壁に体をこすりつけていたので、竹ぼうきでかいてあげたところ、それが心地良かったようで、その日以来、自分からおねだりするようになりました。飼育員になった時、既に成獣であったこともあり、最初は警戒されていたので、懐いてくれたことがうれしかったですね。



▲小田原動物園がにぎわった平成初期頃の園内マップ

小田原動物園のシンボル 大人気だったウメ子

昭和25年の「小田原こども文化博覧会」開催時に、タイから小田原に来たゾウのウメ子。平成21年、当時、国内最高齢の62歳で息を引き取るまで、小田原動物園のシンボルとして、多くの市民や観光客に親しまれました。



UMECOIはウメ子

小田原駅前にある市民交流センターの愛称UMECOI。平成27年のオープン時に市民から愛称を募集し、「ウメ子のように長く愛されるように」と「ウメ子」の名が付けられました。ロゴのデザインもウメ子がモチーフとなるなど、多くの人に愛されたウメ子は、今もなお市民のシンボルとして生き続けています。



令和6年度小田原城天守閣特別展 「お城に動物園があった — 小田原動物園の26738日」

小田原動物園について、写真や関係資料などからこれまでの歴史や実績などを紹介します。

期間 9月7日(土)~11月4日(休)午前9時~午後5時
※9月28日~10月20日の土・日曜日、祝日は午後6時まで開館
※最終入館は閉館の30分前
場所 小田原城天守閣4階企画展示室
入館料 大人510円、小・中学生200円

●さらに！学芸員・飼育員による展示解説も！
日時 9月18日(水)、10月2日(水)・23日(水) 各日午後4時から30分程度
定員 10人程度(申込不要) ※参加費無料(要入館料)

●多くの人に展示を見てもらうため、出張展示も！
日時 9月14日(土)~27日(金) 午前9時~午後9時
※17日(火)休館。27日(金)の展示は午後1時まで
場所 三の丸ホールギャラリー回廊1階 入館料 無料

ウメ子の 記念メダル復刻!

ウメ子の死後、販売を中止していた記念メダルを展覧会に合わせて期間限定で復刻します。

期間 8月1日(木)~11月4日(休)
午前9時~午後5時
場所 本丸広場売店
価格 1個200円



令和5年12月、長年にわたり、市民や観光客に親しまれた小田原城址公園内の小田原動物園が、73年の歴史に幕を閉じました。多くの人に愛された小田原動物園の歴史を振り返ります。

昭和25年、市制10周年を記念して「小田原こども文化博覧会」が開催され、それと同時に開園した小田原動物園。多くの人から愛されたインドソウのウメ子をはじめ、最盛期の平成初期には、哺乳類・鳥類約70種330点にも及ぶ動物が展示され、小田原城を訪れる人々を笑顔にしました。また、繁殖や野生動物の緊急保護など、種の保存にも貢献しました。

一方で、昭和34年に本丸跡が国指定史跡となり、翌年には、天守閣が再建されるなど、城跡の整備が進んだことにより、平成17年から動物園は縮小し、動物たちは次々と全国の動物園に引き取られていきました。最後に残ったニホンザルが、令和5年12月に茨城県の一東筑波ユートピアに引き取られ、小田原動物園は閉園となりました。惜しまれつつも閉園した小田原動物園の歴史を振り返る特別展「お城に動物園があった — 小田原動物園の26738日」を小田原城天守閣で開催しますので、ぜひお来場ください。



おだわら環境志民ネットワーク
Odawara Environmental Citizen's Network

豊かな森里川海を

もり さと かわ うみ

次世代に

ID P20622 環境政策課 (33) 1472



次世代の人材を そだてる

おだわら市民学校や出前講座などを通じて自然を守り育てる人材の育成や、誰でも参加可能な生き物調査などを行っています。

「おだわら環境志民ネットワーク」は、小田原の豊かな自然環境を未来の子どもたちに引き継ぐために活動する人や団体、企業が集まるプラットフォーム（基盤）です。現在、86の会員(団体会員35、企業会員11、個人会員40)が登録し、「そだてる」につながる「うみだす」をキーワードに活動しています。



多岐にわたる 活動内容

また、会員によるマルシェの開催やイベントへのブース出展では、環境に配慮した商品販売や活動報告など、小田原の自然の魅力や豊かさを発信しています。

相談しやすい関係構築で、 会員同士が つながる

活動での悩みなどを相談しやすい関係づくりや、会員同士の連携づくりのために、情報交換会や活動現場の見学会、勉強会など、会員同士の交流の機会を設けています。また、会専属の地域コーディネーターが会員の悩みを聞き取り、連携や助言など、会員同士をつなぐ、橋渡し役を担っています。

環境と経済の好循環を うみだす

地域資源から新たな価値を創出し、

環境と経済の好循環を目指す「地域循環共生圏」。その構築につながるため、

会員の活動が持続可能となるようなサポートをしています。例えば、会員が行う新規事業を交付金で支援する他、小田原の自然環境に貢献しているモノやサービスなどをブランドとして会が認定する取り組みを予定しています。

個人もOK

随時 会員募集中



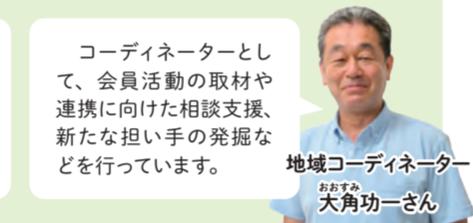
▲ホームページ

既に環境活動中の人も、これから取り組みたい人も、ぜひお気軽にご相談ください。



会長
もも丸 一郎
辻村百樹さん

環境活動をする人やしたい人にとっての「駆け込み寺」としてサポートができるよう取り組む組織です。



地域コーディネーター
おがさわら 大角功一さん

コーディネーターとして、会員活動の取材や連携に向けた相談支援、新たな担い手の発掘などを行っています。

団体会員にインタビュー

会員連携で 環境課題に取り組む



ひろかわのぼる 廣川登さん
たかとうともよ 高頭伴與さん
かずこ 山本和子さん
おだわら竹あかりプロジェクト

高頭さん 放置竹林問題に対して、竹林整備で伐採した竹を灯籠に活用することを提案し、関心を持った会員が集まって取り組んでいます。
廣川さん これまで、竹灯籠製作ワークショップを開催したり、「小田原城あじさい花菖蒲まつり」で竹灯籠のライトアップを行ってきました。ライト



▲竹灯籠のライトアップ

アップは約200基からスタートしましたが、今年は約千基の竹灯籠を並べ、多くの人に楽しんでもらっています。
山本さん 今後もイベントへの参加や講座の開催などに取り組み、竹の利活用を通して放置竹林の現状や課題を多くの人に伝えていきたいです。

個人会員にインタビュー

人とのつながりで 活動が広がる



とももり 福井智樹さん

元々、自然環境に興味があり、母親からイベントの手伝いに誘われたことをきっかけに本会のことを知り、入会しました。

普段は生き物観察などの活動をしています。会のイベントでは、昨年まで通っていた高校と協力し、水生生物観察を行うVRブースの出展を初めて行



▲イベントでのVRブース出展

いました。企画書を自分で作成し、他の会員の協力も得ながら、学校と会それぞれの特徴を生かしたブース展開ができました。
イベントや活動に参加すると、さまざまな体験ができたり、知識に触れられます。多様な団体と交流でき、地元の人との新しいつながりもできました。自分の好きなこと、やりたいことが広がる点が、この会の魅力です。

児童手当の制度拡充

高校生年代への支給・所得制限廃止・多子加算増額



ID P38194 子育て政策課 ☎(33)1453

主な変更点

改正前(9月分まで)※所得制限あり

<支給額・支給対象年齢等>

第1子・第2子 (月額)		第3子以降 (月額)	
0歳～2歳	1万5千円	0歳～小学生	1万5千円
3歳～中学生	1万円	中学生	1万円
高校生年代	0円	高校生年代	0円

※子のカウント対象：0歳～高校生年代(18歳年度末)

※所得が制限限度額以上で特例給付の場合、児童1人当たり5千円/月所得が上限限度額以上の場合、支給なし。

(支給月など) 年3回(2・6・10月) / 支払通知あり

改正後(10月分から)※所得制限なし

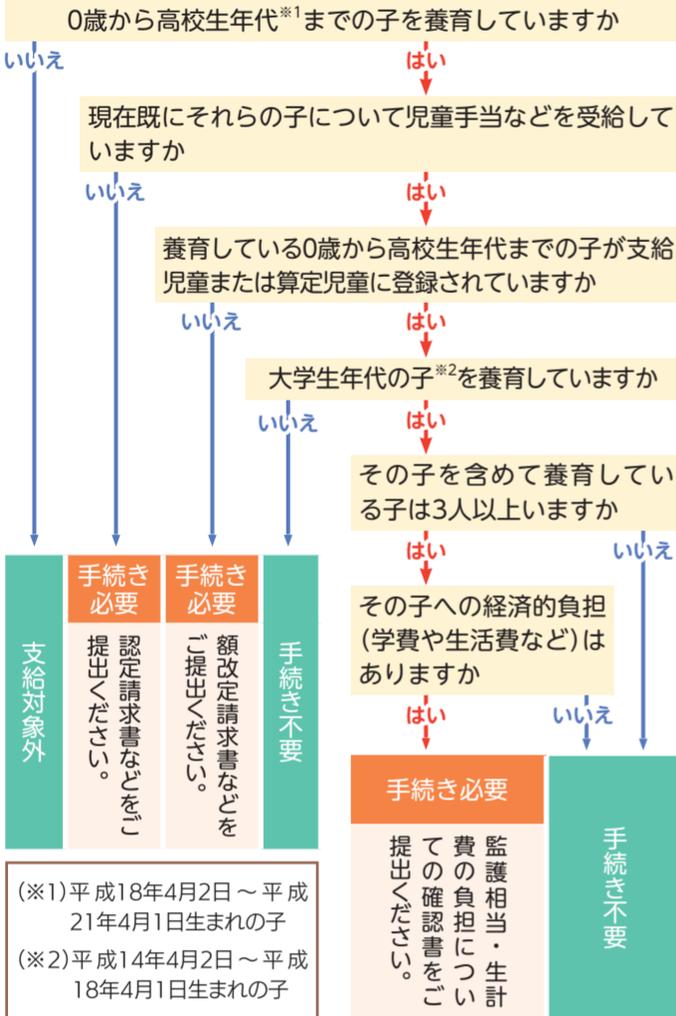
第1子・第2子 (月額)		第3子以降 (月額)	
0歳～2歳	1万5千円	0歳～小学生	3万円
3歳～中学生	1万円	中学生	
高校生年代	1万円	高校生年代	

※子のカウント対象：0歳～大学生年代(22歳年度末)

(大学生年代は親などが生計費を相当程度負担しているなど条件あり)

(支給月など) 年6回(偶数月) / 支払通知なし
※改正法施行後の初回支給は12月

簡易フローチャート



申請手続きを受け付け中！
市では、所得制限により認定請求を却下した人などを対象に、制度改正に

児童手当法の一部改正(10月1日施行予定)により、10月分から児童手当制度が拡充されます。
手当の支給対象が「中学生まで」から「18歳年度末まで」に拡大する他、所得制限が撤廃され、現在は受給対象外の人も、新たに受給要件に該当する場合があります。
主な変更点は上の表の通りです。

申請期間は、10月分からの申請分は、申請の翌月分からの手当を支給します。期限までに申請がないと支給(または手当の増額)が受けられない期間が発生しますのでご注意ください。

※常勤公務員の手続きは、勤務先にご相談ください。
制度改正に伴う申請の期限は令和7年3月31日
期限までの申請分は、10月分からの手当を支給します。4月1日以降の申請分は、申請の翌月分からの手当を支給します。期限までに申請がないと支給(または手当の増額)が受けられない期間が発生しますのでご注意ください。

ついでのご案内を送付しています。
なお、所得額が受給要件を満たさず、市に児童手当等の認定請求をしたことがない人などには通知を送付できません。通知が届かない場合も、受給要件に該当する可能性があります。左のフローチャート図から確認の上、要件に該当する場合は手続きをお願いします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



新病院開院に向けて
～市立病院のカルテを開く～

ID P00322 図経営管理課 ☎34-3175

市立病院は「地域住民から信頼され愛される病院」を基本理念に、県西地域の最後のとりでとして、多くの診療機能を持ち三次救急を中心とした医療を提供してきました。令和8年春の新病院開院に向けて、今後も市立病院がより身近な存在となるように、市立病院の役割や診療機能を詳しくお伝えします。

Karte.2

「産婦人科」女性の健康を支える科

産婦人科は、女性の健康を生涯を通じて支える科です。県西地域の基幹病院である市立病院は、産婦人科医を養成できる「日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設」に認定されており、現在11人の医師が在籍しています。皆さんが安心して受診できるように、救急疾患も含め産科・婦人科全般にわたってあらゆる疾患に対応していく体制を整えています。

地域周産期母子医療センター

産科領域では、県西地域唯一の地域周産期母子医療センターとして、母体・新生児搬送受入体制や新生児特定集中治療室(NICU)を備えています。また、母体の救命救急やハイリスク妊娠に対する医療、新生児専門医による高度な新生児医療などを担っています。もちろん、一般の妊婦健診も実施しており、全ての妊婦さんが安全・安心で快適な分娩ができるように心がけています。

心身のさらなる負担軽減を目指して

婦人科領域では、県西地域唯一の地域がん診療連携拠点病院や、日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定研修施設、日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設などにも認定され、婦人科疾患に関する高度な治療が行える環境が整っています。また、子宮体がんや卵巣がん、子宮頸がんなどの悪性疾患や卵巣腫瘍などの良性疾患に加え、月経不順などさまざまな疾患への対応が可能であり、一人一人の患者さんに合った治療を行っています。そして、早期退院、早期の社会復帰ができるよう、患者さんの心身の負担軽減にも努めています。

産婦人科部長を紹介!

2年ぶりに市立病院に復帰し、産婦人科部長に就任しました。

皆さんのお力になれるように、手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を活用した子宮全摘術やお腹に傷をつけない腹腔鏡手術「VNOTES」など、新しい知識、技術を取り入れています。また、お産については、助産師と共に、妊婦さんの思いに沿えるお産を目指しています。困り事などご相談ください。



産婦人科部長 丸山 康世

小田原Lエール

女性活躍推進優良企業

Vol.18

小田原Lエールは、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる市内の企業などを、優良企業として認定する制度です。認定企業を順次紹介します。

個人権・男女共同参画課 ☎33-1725



市ホームページにも掲載しています。

津田製作所

当社は、電子基板の製造や修理、開発を行っている会社です。現在、従業員は男性25名女性35名と、女性が約6割を占め、特に30代～50代の女性が多いです。

業務の性質上、精密な作業が多く工程も複雑なため、高い技術が求められますが、当社では、資格の取得などスキルアップをサポートしており、女性従業員も含め、熟練したスキルを習得している従業員も多くいます。



有給休暇が取りやすいなど、フレキシブルに働ける環境づくりを心がけていますが、今後は、女性管理職を登用するなど、女性の力がさらに発揮できる会社づくりを目指していきます。

東洋会

当法人は、市内で老人ホームを3施設運営しています。女性管理職の割合は6割以上と高く、多くの女性が活躍しています。職員同士のきめ細やかな心配りや、風通しの良い職場環境が当法人の魅力の一つです。育児休業、育児のための時短勤務、介護休業などの利用を促進しており「仕事と家庭の両立」「本人が働きたいという意思を実現できる環境づくり」を目指しています。

性別、国籍にかかわらず職員が一丸となって、入居する皆さんのライフステージの最終章にふさわしい「夢」「生きがい」「喜び」「楽しみ」を提供できるよう取り組んでいます。



中央図書館(かもめ) 30th Welcome to おだわライブラリー

ID P38068 問図書館 ☎49-7800

中央図書館(かもめ)は、今年で開館30周年。時代やニーズによって、今までも、そしてこれからも変わっていく図書館の意外と知らないお話を紹介していきます。

第4話 「かもめ」の誕生

小田原に新しい図書館を!

当時、市内の図書館は昭和34年に建設された城址公園内の市立図書館のみでした。また、既に建設から30年以上が経過しており、老朽化と機能面から新しい図書館を望む声が多く上がっていました。

そこで、平成2年9月に市立図書館建設準備委員会を発足。平成4年9月に新図書館の建設が始まり、平成6年6月に完成しました。



どうして「かもめ」なの?

平成5年10月に、新図書館の名称を募集したところ、244人から計307件もの応募がありました。

応募された館名は、図書館協議会で選考し、小田原にゆかりの深い「こゆるぎ」「さざなみ」「あすなろ」「けやき」「かもめ」の5つが最終候補となりました。その中でも、11人と最多数の応募があったことに加え、酒匂川河口にカモメが群生していることや、所在地である鴨宮の「鴨」と仮名遣いが一致していることから、「かもめ」が採用されました。

令和2年4月、城址公園内の市立図書館の閉館に伴い、市の中心的な図書館であることを分かりやすく示すため「中央図書館」に改称しましたが、これからも多くの人に親しまれている愛称で「かもめ」と呼んでください!

誠実 信頼 希望

加藤 憲一

「歴史の峠」に立って

多くの市民の皆様への信託を頂き、5月24日、再び小田原市長として着任いたしました。前回の市長選後、耕作放棄地開拓や大学での講義など、心機一転してさまざまな実践に力を注いできたのですが、そんな4年間が夢であったかのように、何の違和感もなく市長として市役所に戻れたとの感があります。

3期12年間市長として全力を尽くしてきた日々の動きが、4年間のブランクを経てもなお心身に沁みついていて、また離れていても日々市政のことに思いを巡らせていたから、というものはあるでしょう。でもそれ以上に、市職員の皆さんが変わらぬ姿勢で私の再登板を迎え容れてくれたこと、さらには行く先々で市民の皆さんから「良かったですね!」「頑張ってくださいね!」との温かな激励を連日頂けることなど、市長としての任を遂行する上でかけがえない存在である皆さんが、以前と同様に支えてくれているか、それがたいことであり、それだけ

に、皆さんからの大きな期待に必ずや応えねばならないとの決意を新たにしています。

国内を見れば、人口減少、少子高齢化、深刻な担い手不足、地域コミュニティの弱体化、食やエネルギーの自給率の低さ、各種社会インフラの老朽化、地域経済の衰退、貧困や格差の拡大、子どもたちの成育環境の変化…。世界を見れば、気候変動、自然環境の劣化、絶えることのない戦火と緊張、融和や共生と逆行する政治勢力の台頭…。私たちは、こうした幾つもの困難な状況に一齐に取り囲まれ、いま選択を間違え道を踏み誤れば、この国や世界の持続可能性を損ね、取り返しのつかない未来へと足を踏み出すこととなります。「歴史の峠」といわれる所以です。そして、少なからぬ市民の皆さんが、日々さまざまな課題に直面し、今と将来への不安や生きづらさを抱えておられます。

そうした時代と社会にあつて、市行政の舵取りを担う市長には、市民の皆さんの眼前にある状況の具体的改善を果たすことに加えて、上述したような本質的課題の克服を目指す気概とビジョンが求められます。

何より「誠実」を旨とし、市民の皆さんとの「信頼」関係を大切に育て、共に歩む中で「希望」を広げながら、「誰もが笑顔で暮らせる、愛すべきふるさと小田原」を目指してまいります。

あすの暮らしと出会う

おたわらいふ



●市ホームページのサイト内検索にIDの「P+5桁の数」を入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

公式X(旧ツイッター)もチェック!
@Odawara_City

日 日 期 期 間 時 時 間 場 場 所 内 内 容 対 対 象 定 定 員
費 費 用 (記 載 の な い も の は 無 料) 持 持 ち 物 出 出 演 任 任 期 選 選 考
額 支 給 額 ・ 謝 礼 講 講 師 申 申 込 込 み (期 限 が あ る も の は 必 着)
E Eメール 主 主 催 関 関 係 課 問 問 い 合 せ



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は**8月13日(火)**からとします。
- 担当部署名の前に**申込**とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

お知らせ

尊徳記念館臨時休館

ID P38427 尊徳記念館 ☎36-2381
館内のメンテナンス作業のため、全館休館します。図書の返却は、返却BOXをご利用ください。
☎ 8月26日(月)

住宅地などでの農薬散布には気配りを

ID P02473 農政課 ☎33-1494
住宅地などでは、農薬以外の物理的防除を優先し、なるべく農薬散布は避けましょう。やむを得ず使用する場合は、使用方法などを守り、周辺住民への事前周知や飛散防止など最大限のご配慮を心がけてください。

交通遺児世帯への支援

社会福祉協議会 ☎35-4000
交通遺児世帯に見舞金や激励金などを贈呈します。
☎ 市内在住で、20歳未満の子の父または母が交通事故により死亡または重度の後遺障害を負い、交通遺児世帯として登録された世帯
※交通遺児世帯の登録をしていない人は、ご連絡ください。
☎ 福祉政策課

事業主の人へ 固定資産税「償却資産」の申告を

ID P28014 資産税課 ☎33-1362
事業のために用いる機械・器具・備品(事務所の机、椅子、棚、パソコン)や外構工事(舗装路面、庭園、門、塀、緑化施設)などは「償却資産」に該当し、固定資産税の対象となります。
工場、店舗、飲食店、不動産貸付業、医療機関、薬局、農林水産業、売電業など、全ての事業主は、毎年「償却資産」の申告が必要です。
また、市では申告状況などについて、調査を行っています。市から通知などが届いた場合は、必ずご回答ください。正しい申告がされないと過去5年度分までさかのぼって課税される場合があります。
申告方法については、税理士や資産税課にお問い合わせください。
※償却資産の申告は、インターネットを利用した電子申告サービスeLTAXでも受け付けています。
▲eLTAX



分譲マンション管理相談

ID P12298 都市政策課 ☎33-1307
分譲マンション管理組合の運営全般、規約の見直し、大規模修繕、長期修繕計画の見直しやその他日常生活のトラブルに関する相談などをマンション管理士が無料でお受けします。
☎ 毎月第2金曜日13:30~16:30
場 市役所2階市民相談室
対 市内分譲マンションの管理組合の役員・区分所有者・居住者

Jアラート全国一斉情報伝達訓練

ID P26916 防災対策課 ☎33-1855
防災行政無線の放送を実施します。
☎ 8月28日(水) 11:00ごろ
内 一上りチャイム音
「これは、Jアラートのテストです」×3回
「こちらは、防災おだわらです」
一上りチャイム音

※サイレンは鳴りません。
※防災メール、防災アプリなどでも同内容を配信(緊急速報メール、エリアメールの配信はありません)

全国家計構造調査

ID P37894 総務課 ☎33-1295
家計における消費や所得の実態を明らかにし、社会保障や国民生活の現状把握に役立てるために総務省が実施する統計調査です。10~11月に、調査地域から選出された世帯を対象に行います。居住状況の確認や調査の説明のため、8月以降に調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。
※インターネットでも回答できます。回答内容は、統計法により厳重に保護されます。

固定資産税の変更

ID P18577 資産税課 土地評価係 ☎33-1365 家屋評価係 ☎33-1371
年の途中で売買などにより土地や建物の所有者が変わった場合も、固定資産税はその年の1月1日時点での所有者に課税されます。また、土地や建物の用途・形状に変更が生じた場合、次年度の税額が変わる可能性がありますので、ご連絡ください。
●土地・建物の使い方を変更した場合(例)「畑」から「駐車場」に変更、「店舗」から「住宅」に変更など
●建物(車庫や物置を含む)を取り壊した場合、または増築した場合

ねんきんネット

ID P28353 日本年金機構 ☎0570-058-555
「ねんきんネット」は、パソコンやスマホで、いつでも手軽に利用できるサービスです。
「ねんきんネット」でできること
●年金記録の確認
●将来の年金見込額の試算
●電子版「ねんきん定期便」の確認
●「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の確認
●年金の支払いに関する各種通知書の確認
●「公的年金等の源泉徴収票」の再交付申請 他
☎ 保険課
ねんきんネット▶

国外転出時の国民年金の手続き

ID P01830 保険課 ☎33-1867
●国民年金第1号被保険者が国外転出するとき
資格喪失届の手続きを行ってください。なお、国外に住所を置いている期間は、国民年金に加入する義務はありませんが、日本国籍を有する人が将来受給する年金額を増やしたい場合は、国内協力者(原則として親族)を指定して任意加入することができます。
☎ 市役所2階保険課、各タウンセンター住民窓口、小田原年金事務所
持 窓口に来る人の本人確認書類、個人番号確認書類、基礎年金番号通知書(年金手帳でも可)
※任意加入し、保険料の納付について口座振替を希望する場合は、加えて預(貯)金通帳とその届出印
※海外から帰国した場合は、国民年金の加入手続きや任意加入していた人は強制加入への変更手続きをしてください。
●第3号被保険者(厚生年金などに加入している人に扶養されている配偶者)が国外転出するとき
配偶者の勤務先を通じて手続きが必要です。それにより、国民年金の資格を喪失する場合は、第1号被保険者と同様に任意加入できます。
●年金受給者が国外転出するとき
日本年金機構へ届け出る必要があります。詳しくは、小田原年金事務所(☎22-1391)へお問い合わせください。

看板設置の許可(更新)手続き

ID P01756 都市計画課 ☎33-1593
店舗の看板などの設置には、市屋外広告物条例による許可が必要です。また、許可期間満了後も引き続き設置するには、更新手続きが必要です。許可内容をご確認ください。
9月は、更新月です。該当する人は、忘れずに更新手続きをしてください。

国民年金保険料の免除・納付猶予

ID P01827 保険課 ☎33-1867
国民年金保険料を納めることが困難な場合、保険料の免除または納付猶予の申請ができます。退職者は、特別による申請ができる場合があります。詳しくは、お問い合わせください。
☎ 市役所2階保険課、小田原年金事務所
持 窓口に来る人の本人確認書類、個人番号確認書類、基礎年金番号通知書(年金手帳でも可)など

保険料の納付

ID P36492
①保険課 ☎33-1834
②高齢介護課 ☎33-1840
③保険課 ☎33-1843

次の保険料の納期限は9月2日(月)です。期限までに納めてください。
①国民健康保険料第3期
②介護保険料第3期
③後期高齢者医療保険料第2期

8月の納税

ID P29530 納付関係 市税総務課 ☎33-1345 課税内容 市民税課 ☎33-1351
9月2日(月)は、個人市民税・県民税・森林環境税(第2期)の納期限です。期限までに納めてください。口座振替をご利用の人は、納期限の前日までに預貯金残高をご確認ください。
※納期は年4回です。
※土・日曜日、祝・休日は、マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口で納付できます。コンビニエンスストア、スマホ決済、地方税統一QRコードによる電子納付は、原則いつでもご利用できます。いずれも、納付書が必要です。

お知らせ

パートナーシップ制度

ID P26688 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

市では、一方または双方が性的マイノリティのカップルを対象に、パートナーシップ登録制度を実施しています。

登録により、登録証明書(A4サイズまたは携帯用カード型、各300円)の取得が可能です。



こどもの人権110番強化週間

ID P25314 横浜地方法務局・神奈川県人権擁護委員連合会 ☎0120-007-110
学校でのいじめや体罰など、子どもに関わるいろいろな心配事や困っている問題について、人権擁護委員が電話相談を受け付けています(秘密厳守)。

8月21日(水)~27日(火)の強化週間中は、時間が延長されます。

時 8:30~19:00 (土・日曜日は10:00~17:00)

関 人権・男女共同参画課

令和7・8年度競争入札参加資格認定申請(定期申請)

ID P01414 契約検査課 ☎33-1323
入札参加資格の継続の認定または新規の認定を希望する場合は、忘れずに手続きをしてください。

甲 10月1日(火)~11月30日(土)に、「かながわ電子入札共同システム」の資格申請システムで



▲資格申請システム

認定期間 令和7年4月1日~令和9年3月31日

小説家・川崎長太郎自筆の俳句原稿などを特別公開

ID P00924 中央図書館(かもめ) ☎49-7800

本業の小説執筆の傍ら、俳句もたしなんだ川崎長太郎(1901~85年)。生前は未発表のまま終わった俳句連作「しほざる集」の自筆原稿をはじめ、名句の色紙など、川崎の句作に関わる資料を展示します。

期 8月6日(火)~9月16日(祝) 月曜(祝日の場合は翌平日) 休館 10:00~17:00 (入館16:30まで)

場 小田原文学館1階展示室

費 一般250円、小・中学生100円 (入館料)



▲「しほざる集」原稿

優良工事施工者に感謝状を贈呈

ID P38430 契約検査課 ☎33-1283
令和5年度に完成した市が発注した工事で、他の模範となる優良な工事を施工した7事業者に対し、7月25日に感謝状を贈呈しました。

下田組/緑栄造園土木/松浦建設/大相環境サービス/三協工業/山室電機/山一産業

木造住宅の耐震セミナー

ID P38462 建築指導課 ☎33-1433
耐震診断や補強工事の実例を交え、木造住宅の耐震化のポイントなどを建築士がわかりやすく解説します。

日 8月30日(金)

午後の部 13:30~14:30

夜の部 19:00~20:00

※受付は開始の30分前から

場 マロニエ2階集会室202

対 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅を所有し、居住している市民

久野霊園行き直通路線バスの運行(8月)

伊豆箱根バス株式会社 ☎34-0333

ID P29394 みどり公園課 ☎33-1583
お盆の時期に、小田原駅から久野霊園内各停留所にバスが運行されます。

日 8月13日(火)~15日(木)

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	9:50
10:20	11:10
11:40	12:30
13:50	14:40

費 (片道)大人370円、小人190円 (霊園内各停留所間)大人200円、小人100円

※天候により運行を休止する場合があります。運行状況はバス会社にお問い合わせください。

令和7年3月31日までHPVワクチンのキャッチアップ接種

ID P33590 子ども若者支援課 ☎46-7037

積極的勧奨を差し控えていた子宮頸がん予防のHPVワクチンについては、接種機会を逃した人に対して公平な接種機会を確保するため、キャッチアップ接種を令和7年3月31日まで無料(公費負担)で実施しています。接種は計3回、終了まで約6カ月かかります。

有効性と安全性を理解した上で、早めの接種開始を検討してください。

対 ・平成9年4月2日~平成20年4月1日生まれの女性

・接種時点で小田原に住居登録のある人

・計3回接種が完了していない人

※直接医療機関で予約して下さい。

下水道に異物・雨水を流さないで

ID P14263

給排水業務課 ☎41-1632

水に溶けない紙や髪の毛、生理用品、油、布類などの異物を下水道に流すと、汚水ポンプや下水道本管の詰まりの原因となります。周囲の家で汚水があふれるなど、多大な影響を及ぼす恐れがありますので、下水道に異物を流さないでください。

また、下水道に雨水が流れ込むと、大雨のとき、処理場で処理しきれない恐れがあります。雨水が誤って汚水管に接続されていないか、確認してください。確認方法については、お問い合わせください。

よい歯の学校と図画ポスター・標語の表彰者

ID P27495 保健給食課 ☎33-1691

6月13日に、「よい歯の学校」と「歯の衛生に関する図画・ポスターおよび歯科啓発標語」の作品を審査し、7月11日に入賞校および入賞者(金賞)の表彰式を行いました。

●よい歯の学校入賞校

片浦小、箱根の森小、城山中

●図画・ポスター入賞者(敬称略)

【第1部(小学校1・2年)】

金賞:三の丸小1年 高橋真叶
町田小2年 井上結夢

【第2部(小学校3・4年)】

金賞:三の丸小4年 横井雪乃
三の丸小4年 石田健

【第3部(小学校5・6年)】

金賞:芦子小5年 羽深莉々杏
酒匂小6年 古津和真

【第4部(中学校全学年)】

金賞:真鶴中3年 朝倉涼奈
城山中3年 高田莉子

【審査委員長賞】

仙石原小3年 永峯大智
箱根中3年 下村拓己

●歯科啓発標語入賞者(敬称略)

金賞:下府中小2年 井田龍臣
湯河原小4年 服部力汰郎
酒匂小5年 塩野玄道
城山中3年 高橋心音



▲第1部金賞 井上結夢さんの作品



▲第3部金賞 古津和真さんの作品

新たな低所得世帯と定額減税しきれないと見込まれる人への給付金(調整給付)

ID P38266 専用コールセンター ☎33-6600 (月~金曜日8:30~17:15※祝・休日、1月1日~3日を除く)

①新たな低所得世帯への給付金 ②定額減税しきれないと見込まれる人への給付金(調整給付)

対 ①6月3日時点で本市に住居登録がある次の世帯

- ・令和6年度に新たに個人住民税非課税世帯となった世帯
- ・令和6年度に新たに個人住民税が均等割のみ課税となった世帯

②令和6年1月1日に本市に住居を有する納税義務者かつ、定額減税の対象者で、その定額減税可能額が、令和6年分推計所得税額または令和6年度個人住民税所得割額を上回り、減税しきれない人

額 ①1世帯あたり10万円

※18歳以下の子を扶養している世帯は、子ども1人あたり5万円を加算

②令和6年分推計所得税額において減税しきれない額と令和6年度個人住民税所得割額において減税しきれない額を合算した額を1万円単位で切り上げた額

申 ①7月以降順次発送している確認書に必要事項を記入の上、同封

の返信用封筒にて返送してください。順次振込みます。

②・公金受取口座を登録している人には支給のお知らせを送付します。振込口座などの変更を希望する人は、支給のお知らせが届きましたら、期限までにコールセンターへご連絡ください。

・公金受取口座の登録のない人には7月以降順次発送している確認書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒にて返送してください。順次振込みます。

①②いずれも、確認書は、令和6年10月31日(当日消印有効)までにご返送ください。

ご自身が対象と思われるのに確認書が届いていない場合は、コールセンターへお問い合わせください。

※令和6年3月から確認書を送付した令和5年度均等割のみ課税世帯への給付・子ども加算の申請期限は8月31日(土)ですのでご注意ください。

関 福祉政策課

お知らせ

太陽光パネル・蓄電池をおトクに購入しませんか

県脱炭素戦略本部室
☎045-285-0338

県の住宅用共同購入事業に登録・申し込み(無料)すると、スケールメリットを生かして市場価格よりおトクな価格で太陽光パネルおよび蓄電池を購入できます。

期 8月28日(水)まで
関 ゼロカーボン推進課



▲住宅用共同購入事業



児童扶養手当の現況届は8月31日(土)まで

ID P15785 子育て政策課 ☎33-1453
児童扶養手当を受けている人の現況届を受け付けています。提出がない場合、手当を受けられなくなりますので、必ず期間内に提出してください。

期 8月31日(土)まで

※原則郵送での提出となりますが、面談を希望する場合は、7月下旬に送付されている案内に従ってご予約ください。

※現況届がまだお手元に届いていない場合は、ご連絡ください。

※必要書類は状況に応じて異なります。また、監護する子どもが児童福祉施設に入所している場合は、手当を受けられない場合があります。

出張特設相談

ID P36297 申込 地域安全課 ☎33-1775

心配ごと相談、人権擁護相談、行政相談を合同で実施します。

●心配ごと相談

家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談

●人権擁護相談

差別や嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談

●行政相談

国・県・市への要望や苦情などに関する相談

日 8月23日(金) 13:30~15:30

場 マロニエ集会所202

定 各相談3~4人・申込先着順

※定員に達していない場合は当日受付可

『いろいろ小田原』

ID P14975 文化政策課 ☎33-1707
小田原の文化活動など魅力を伝える文化レポーターが薦める小田原情報『いろいろ小田原』を発刊しています。今号は「シン・小田原推しスポット」と題して、レポーターが観光客や友達に教えたいガイドブックには載っていないような場所を紹介しします。



喫煙はマナーを守って

ID P02607 環境保護課 ☎33-1486
「小田原市きれいなまちと良好な生活環境をつくる条例」により、小田原駅周辺の環境美化促進重点地区では、灰皿が設置されている喫煙場所以外での喫煙(火のついたたばこを所持する行為を含む)や、たばこの吸い殻の投棄は禁止されています。また、環境美化促進重点地区以外の地区でも喫煙マナーは守りましょう。

医療機関の案内

小田原医師会地域医療連携室
☎47-0833

病院・診療所についての相談は、小田原医師会地域医療連携室へ。医療の専門スタッフが受け付けます。

日 月~土曜日

9:00~12:00、13:00~17:00

※日曜日、祝・休日、12月29日~1月3日休み

内 ●医療機関の案内

- かかりつけ医・介護保険の主治医・在宅医療の相談
- 各種健康診断・検査・予防接種実施医療機関の案内

※医師による電話医療相談(無料)も受け付けています。原則予約制です。

関 健康づくり課



▲小田原医師会

募集

小田原球場の一般開放日

申込 上府中公園管理事務所
☎42-5511

10月の一般開放日は、13日(日)です。

10月の利用申し込み

日 9月3日(火)~10日(火)

に、電話で

※多数抽選



▲小田原球場

2024サマーチャレンジ inビオトピア

よしもとエリアアクション(事務局)
☎03-3209-8054

日 8月17日(土)・18日(日)

場 未病バレー「ビオトピア」
(足柄上郡大井町山田300)

内 子ども向け自由研究講座、お笑いステージ、スポーツ教室、未病測定/相談ブース、キャンプ特別企画他

申 イベント詳細は県ウェブサイトからご確認ください。



※事前申込が終了している企画もありますが、予約不要で当日参加可能な企画も多数あります。

主 神奈川県・大井町

ブルックスホールディングス

関 企画政策課

就活パソコン講座

申込 県西部地域若者サポートステーション
☎32-4115

●自己理解から始める就活講座

自分に合った仕事探しに向けて「自分を知る」ことから始めましょう。

①自分の強み・弱みがわかる「職業適性検査(GATB)」

日 8月28日(水)、9月11日(水)
10:00~11:00

定 各回6人・申込先着順

②「やりたいこと」が見つかる「興味検査(レディネステスト)」

日 8月29日(木)、9月3日(火)
10:30~12:00

定 各回5人・申込先着順

①②共通

場 県西部地域若者サポートステーション、Zoom

※9月3日(火)はZoom開催のみ

対 15~49歳の仕事を探している、雇用保険未加入の人

※事前にサポステ登録が必要

申 各開催日3日前までに、電話または市ホームページの問い合わせフォームで

●職場のイメージがわかる「職場体験やってみよう」講座

50社以上のサポステ職場体験協力企業の情報をお伝えします。

日 8月19日(月) 11:00~12:00

場 県西部地域若者サポートステーション、Zoom

対 15~49歳の仕事を探している雇用保険未加入の人6人・申込先着順

※事前にサポステ登録が必要

申 8月16日(金)までに、電話またはホームページの問い合わせフォームで



▲問い合わせフォーム

関 子ども若者支援課

メタバース空間を活用したオープンカンパニー

ID P38171 職員課 ☎33-1241

学生を対象に、本市の業務内容や魅力などをお伝えすることを目的としたオープンカンパニーを、県内自治体で初めての「メタバース空間(インターネット上の仮想空間)」で開催します。

日 8月28日(水) 9:00~16:00 (予定)

対 大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専門学校、高等学校に在籍する学生

※学年は問いません。

※学生以外は参加できません。

申 申込方法や受付期間など、詳しくは市ホームページで

普通救命講習 I

ID P00490 救急課 ☎49-4441

成人の心肺蘇生法とAEDの取り扱いについて学びます。

日 9月28日(土) 9:00~12:00

場 市消防本部

対 中学生以上(市消防本部管内に在住・在勤・在学の人を優先)15人・申込先着順

申 8月28日(水) から 電話(平日 9:00~17:00) で予約後、9月11日(水) 17:00までに、申請書を最寄りの消防署所に直接

第63回外国人による日本語弁論大会観覧者

ID P37937 文化政策課
☎33-1703 FAX33-1526

地域社会における多文化共生の実現などを目的に開催する「外国人による日本語弁論大会」を県内で初めて開催します。予選審査を通過した10~12人による、スピーチコンテストです。外国人から広く意見や考えを聞き、他の国や地域の文化に触れましょう。

日 10月19日(土) 13:00~17:00 (開場12:30)

場 三の丸ホール大ホール

内 第1部 スピーチコンテスト
※観客投票による会場審査員賞を予定

第2部 開催地アトラクション、審査発表

定 700人・多数抽選

申 9月30日(月) までに、氏名(ふりがな)、住所、電話番号を記載の上、郵送、ファクス、メール、申込フォームで

※1件につき2人まで申し込み可

※10月9日(水)ごろ

に入場整理券を発送する予定です。



▲申込フォーム

E cultural-exchange@city.odawara.kanagawa.jp

主 小田原市、国際教育振興会、国際交流基金

宝くじ 公式サイト

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

宝くじ 公式サイトで発売中!

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。
公益財団法人神奈川県市町村振興協会

募集

おだわら・はこね家族会

ID P18187 申込 高齢介護課 ☎33-1864
認知症の介護者同士で、介護の悩みや困りごとについて話します。
日 8月16日(金) 10:00~12:00
場 市役所3階301会議室
対 認知症の家族を介護している人や認知症の人

認知症サポーター養成講座

ID P18188 申込 高齢介護課 ☎33-1864
認知症について学びます。
日 9月27日(金) 10:00~12:00
場 梅の里センター1階会議室A・B
対 市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順
講 キャラバン・メイト
申 前日までに、電話で

認知症サポーター養成講座 フォロー教室

ID P18188 申込 高齢介護課 ☎33-1864
認知症の人への接し方について、より詳しく学ぶ講座です。
日 9月27日(金) 10:00~11:30 (受付9:30~)
場 けやき4階第2会議室
対 認知症サポーター養成講座を受けた人50人・申込先着順
講 川上聖嗣さん(グループホームローズハウス管理者)

録音ボランティア体験講座

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000
目の不自由な人のために、市刊行物などの録音版を製作するボランティア養成講座の体験講座です。
日 9月10日(火) 13:30~15:30
本講座 10月15日~11月19日各火曜日
場 おだわら総合医療福祉会館
対 市内在住、在勤、在学(高校生以上)15人・申込先着順
講 小田原録音奉仕会
関 福祉政策課

家族介護教室

ID P18184 高齢介護課 ☎33-1864
介護に関する基礎的な知識や技術について学ぶ講座です。
日 ①8月22日(木) 10:00~12:00
②9月26日(木) 10:00~12:00
場 ①市役所7階大会議室②ZOOM
内 ①移動介助②介護保険制度&調理・栄養
対 家庭で高齢者の介護をしている家族・介護に関心のある人①30人②100人・申込先着順
申 ①前日まで②1週間前までに電話または市ホームページの申込みフォームで ▲申込フォーム

無料口腔がん検診

小田原歯科医師会 ☎49-1311
早期発見・早期治療のため、口腔がん検診を受けましょう。
日 ①9月26日(木) 13:00~17:00
②10月31日(木) 13:00~17:00
場 休日急患歯科診療所
定 各30人
申 8月21日(水)までに、はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・検診希望日を書いて、小田原歯科医師会事務局に郵送で
〒250-0875 南鴨宮2-27-19
関 健康づくり課

第7回街道交流会

西さがみ観光協議会 ☎33-1521
東海道などの歴史や文化を伝承することを目的に、春風亭昇太さんなどによる講演会を開催します。
日 9月23日(休) 13:00~17:00
場 三の丸ホール大ホール
内 ①トークセッション②基調講演③市町PR(小田原、南足柄、箱根、湯河原、真鶴)
定 千人・多数抽選
申 8月31日(土)までに、申込フォームで ▲申込フォーム
関 観光課

各種スポーツ教室

小田原アリーナ ☎38-1144
令和6年度第2期(7月~9月)の各種教室の申し込みを受け付けます。休んだ分を他の健康運動教室に振り替えられる制度や、1回体験チケットもあります。
●小田原アリーナ
・健康運動教室(約60教室)
●城山陸上競技場
・ランニング教室
・大人のヒップホップ教室
申 小田原アリーナ窓口に直接・申込先着順

トレーニングルーム 利用者講習会<9月分>

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144
②スポーツ会館 ☎23-2465
①小田原アリーナ
日 毎週月曜日 14:00~15:00
毎週火曜日 11:00~12:00
毎週木曜日 19:00~20:00
毎週土曜日 19:00~20:00
毎週日曜日 11:00~12:00
※9月7日(土)・12日(木)・15日(日)・30日(月)を除く。
対 高校生以上各日15人・申込先着順
申 8月15日(木)9:00から電話または窓口で
②スポーツ会館
日 9月5日(木)・14日(土) 14:00~15:00
9月25日(水) 18:30~19:30
対 高校生以上各日4人・申込先着順

硬式テニス教室

申込 小田原テニスガーデン ☎37-4712
週1回、月4回の月謝制でプロコーチが親切丁寧に指導します。ジュニアから参加できるクラスを用意しています。体験レッスンも随時受け付けています。
申 小田原テニスガーデンに、直接または電話で

高齢者のためのフレイル予防

ID P27493 申込 健康づくり課 ☎47-4721
フレイルは健康な状態と要介護状態の間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態を指します。健康な人はフレイルにならないように、フレイルな人は健康に戻すためにご参加ください。
日 9月20日(金) 14:00~15:30
場 いそしぎ3階会議室
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
講 村上綾子さん(明治安田生命保険相互会社)
申 8月14日(水)~9月2日(月)までに、電話で

65歳からの筋トレ教室

ID P03393 申込 健康づくり課 ☎47-4721
①いそしぎ マシン教室
日 10月3日~12月26日の毎週月・木曜日14:00~15:00(全25回)
②いそしぎ ストレッチ教室
日 10月7日~12月23日の毎週月曜日11:10~11:55(全9回)
③アリーナ マシン教室
日 10月7日~12月16日の毎週月・水曜日10:00~11:00、11:15~12:15、12:30~13:30のいずれか(全19回)
④アリーナ ストレッチ教室
日 10月7日~12月16日の毎週月・木曜日9:15~10:30(全17回)
①~④共通
体力測定
日 ①②10月2日(水)、12月24日(火)
③10月2日(水)、12月18日(水)
④10月3日(木)、12月19日(木)
※初回の体力測定に参加できないと、教室に参加できないことがあります。時間は別途お知らせします。
対 市内在住の65歳以上の人①10人②③④30人・多数選考
費 1500円(保険料)
申 8月14日(水)~21日(水)に、電話または市ホームページの申込みフォームで
※医師から運動を止められている人、「高齢者体操教室」に参加している人は申し込みできません。
※複数の教室には申し込みできません。

自衛官

自衛隊小田原地域事務所 ☎24-3080
防衛大学校学生や航空学生などの自衛官を募集します。
募集種目、資格、受付期間、試験日など詳しくは、お問い合わせください。
関 総務課

かながわ にじいろ・ほっとスペース

ID P36270 申込 かながわにじいろ・ほっとスペース事務局 ☎045-306-6769
29歳以下の性的マイノリティの人や、その家族の交流会です。
日 9月14日(土) 14:30~16:30
場 小田原駅付近の公共施設
申 9月13日(金) 16:00
までにホームページまたは電話で
関 人権・男女共同参画課 ▲にじいろ・ほっとスペース

食で生き生き! 栄養教室

ID P03391 申込 健康づくり課 ☎47-4721
「美味しく食べて健康に! バランスを整えましょう」
高齢者に必要な栄養素の取り方などの講話と、調理実習です。最後に試食も行います。
日 9月10日(火) 10:00~12:30
場 けやき4階調理実習室
対 市内在住の65歳以上の人30人・申込先着順
費 500円(材料費)
持 エプロン、三角巾、布巾、マスク
申 8月14日(水)~26日(月)に、電話で
※調理実習のため、マスク着用をお願いします。



脳トレ! 脳と体の生き生き教室

ID P17356 申込 健康づくり課 ☎47-4721
認知症予防に必要な知識を、楽しみながら習得する教室です。
ウォーキングなど脳の活性化に効果が期待できる有酸素運動を中心に、頭脳ゲームなども行い、頭と体を刺激します。健康づくり課の保健師・栄養士による講話と相談もあります。
日 10月2日~12月18日の毎週水曜日 14:00~16:00(全12回)
場 下中老人憩の家1階大広間
対 市内在住の65歳以上の人20人・申込先着順
費 1500円(保険料)
申 8月14日(水)~30日(金)に、電話で

募集

市営住宅入居者(随時募集)

ID P30647 建築課 ☎33-1553

対 一定の要件(所得制限、市税の滞納がない、市内1年以上在住など)を満たす人

募集予定戸数 約10戸

家賃 住宅の築年数や間取り、入居する世帯の所得で毎年度決定

敷金 入居時の家賃の3カ月分
※風呂釜・浴槽設置は入居者負担(浅原住宅を除く)

入居手続き 入居請書、同意書などの書類を提出

入居許可 12月1日(日)
※鍵渡しは11月28日(木)

申込用紙 8月13日(火)～9月30日(月)に市役所、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口で配布

申込期間 9月2日(月)～9月30日(月) 9:00～17:00
(土・日曜日、祝・休日を除く)

※募集した住戸の全てに入居者が決定した時点で、募集を終了します。

選考方法 受付先着順(同一日に同一住戸への入居希望者が複数人いた場合のみ抽選)

申 申込用紙に必要事項を書き、住民票や所得証明など必要書類を添えて、本人または入居家族が直接。受け付け審査があります。

※保証人は不要です。

※次回の定期募集は12月です。



パブリックコメント(市民意見)

ID P04405 広報広聴室 ☎33-1263

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

申 期間内に、担当課まで直接、郵送(当日消印有効)、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

意見提出期間

8月15日(木)～9月13日(金)

政策などの案の題名	担当課
小田原市建築基準条例の一部改正	建築指導課 ☎33-1433

みんなで作ろう! からくり箱

ID P38426 申込 マロニエ ☎47-1515

日 9月14日(土)

①10:00～11:00

②14:00～15:00

場 マロニエ2階集会室203

対 小学生以上各回20人(小学3年生以下は保護者同伴)・申込先着順

費 1500円(工作キット代1個)

申 8月14日(水)10:00から、電話で

関 地域政策課

「松永記念館茶会」参加団体

ID P32247 申込 郷土文化館

☎23-1377

近代数寄茶人として知られる松永安左エ門(耳庵)ゆかりの記念館で行う茶会です。お席をお持ちくださる人・団体を募集します。流派は問いません。

日 11月3日(祝)10:00～15:00

場 松永記念館

定 3団体程度・多数抽選

申 9月6日(金)までに、電話で

郷土文化館企画展

「学校に眠るお宝展」

ID P38442 申込 郷土文化館

☎23-1377

市内の小学校に保管されている縄文土器や石器など、貴重な資料を集めて展覧会を開催します。

何千年も前の資料の一部を手に取り、体験しながら学んでいただきます。

期 8月1日(木)～10月20日(日)

9:00～17:00(最終入館16:30)

場 郷土文化館

※展示室は冷房機がありません。各自で暑さ対策をお願いします。

関連イベント

●ギャラリートーク

日 8月31日(土)、

10月13日(日)

10:00～11:00

場 郷土文化館

※事前申込不要

●郷土研究講座

「学校に眠る郷土のお宝を発掘！」

郷土文化館で開催中の企画展に並ぶ縄文土器や石器のもつ魅力について、講師の体験談を交えながら楽しくお話いただきます。

日 9月15日(日)

13:30～16:30(開場13:00)

場 UMECO会議室1

定 80人・申込先着順

講 設楽博己さん(東京大学名誉教授) 他

申 電話で

母なる川 酒匂川フォトコンテスト

ID P38381 酒匂川水系保全協議会

(環境保護課内) ☎33-1481

酒匂川水系の美しさを伝え、環境保全の大切さを啓発するため、酒匂川水系を題材にした未発表の写真を募集します。

申 9月13日(金)までに、公共施設などにある応募用紙に必要事項を書いて、写真を同封し、市役所4階環境保護課に直接または郵送で
※応募作品は、引き取りに来る場合のみ返却します。

※入選者には、フォトデータを提出してもらいます。

図書館ショートストーリー募集

小田原駅東口図書館 ☎20-5577

指定の書き出しを使った物語を募集します。詳しくは東口図書館ホームページ、館内設置の要項をご覧ください。作品は11月に館内掲示、冊子にして配布予定。

書き出し ①「あれ、本になにかはさまっている。」

②「いつも静かな図書館が、今日はちがった。」

申 10月31日(木)までに応募用紙に必要事項を書いて、直接またはEメールで

※メールは本文に作品と必要事項を記載(添付ファイル無効)

E lib-event@ohigashi-lib.jp

おだわら市民学校公開講座

ID P36392 申込 生涯学習課

☎33-1882

地域課題の解決のために担い手を育成するおだわら市民学校の特別講師による講座です。市民学校の受講者以外の人にも広く公開して開催します。今回は初の屋外体験型講座となります。

日 9月7日(土)9:00～12:00

※小雨決行。荒天の場合は屋内講座のみ。

場 白鷗中学校・酒匂川河口周辺

集合 白鷗中学校

※公共交通機関をご利用ください。

内 海洋プラスチック問題を学ぶ

定 15人・申込先着順

講 環境部管理監渡邊聡、プラごみ

ゼロチームおだわら

申 9月6日(金)までに、電

話または電子申請シ

ステムで



▲電子申請システム

ミニバスケットボール選手強化教室(秋コース)

体育協会 ☎38-3310

日 9月18日・25日・30日、10月2日・7日・9日・16日・21日の月・水曜日17:00～19:00(全8回)

場 小田原アリーナメインアリーナ

内 個人技術のスキルアップ

対 県西地域在住・在学の小学4～6年生のバスケットボール経験者75人・申込先着順

費 6千円(保険料含む)

講 小田原バスケットボール協会技術強化指導員

申 8月19日(月)までに

ホームページで



▲体育協会

イベント

8/16(金)～25(日)

小田原Lエール認定企業紹介パネル展

ID P38236 人権・男女共同参画課

☎33-1725

「小田原Lエール」は女性活躍に積極的に取り組んでいる市内企業を認定する小田原独自の制度です。令和5年度に新規認定された20社の取り組みを紹介するパネル展です。

時 10:00～20:00

場 ハルネ小田原ハ

ルネ広場



小田原Lエール 女性活躍推進委員会

8/24(土)

紙しばいおはなし会

小田原駅東口図書館 ☎20-5577

時 15:00～16:00

場 小田原駅東口図書館

内 「紙しばい道場」に参加している小学生による紙しばいのおはなし会

9/8(日) 救急フェスタ

ID P34702 救急課 ☎49-4440

9月9日は、救急業務と救急医療について理解を深める「救急の日」です。今年9月8日(日)から14日(土)までを「救急医療週間」とし、市消防本部では、救急フェスタを開催します。

時 10:00～15:00

場 ダイナシティウエスト正面口広場

内 救急車と写真撮影(子ども用・大人用の救急服の貸し出し有り)、救急車と資器材の展示



パート4

側倒姿勢とツイスト (友と語る)

ID P25379 問 健康づくり課 ☎47-4724



①と②をもう一度繰り返す



▲動画で楽しく覚えよう!

イベント

9/8 (日) 認知症をにんちしよう会 秋のイベント2024

ID P34434 高齢介護課 ☎33-1864
「認知症をにんちしよう会」は認知症の人やご家族、高齢者が安心して暮らせるまちづくりのため、医療や介護、福祉の専門職と行政が協働して活動しています。今年も認知症についての知識を深められるステージ発表、ブース出展を行います。
時 10:00~16:00
場 ハルネ小田原うめまる広場・ハルネ広場

9/8 (日) スポーツ&レクリエーションフェス

体育協会 ☎38-3310
ニュースポーツの体験など、気軽に楽しめるイベントです。スタンプラリーに参加した人は、豪華賞品が当たる抽選に参加できます。
時 9:00~15:00
場 小田原アリーナ
内 ニュースポーツ体験他、スポーツ絵画展覧会、抽選会、赤ちゃんダービー (事前申込) など



▲体育協会

子ども・子育て

9月の乳幼児健診と相談

ID P14159 子ども若者支援課 ☎46-7025

事業名	対象・実施日など
4カ月児健診	12日(木)、18日(水)
1歳6カ月児健診	10日(火)、20日(金)
2歳児歯科健診	4日(水)、11日(水)
3歳児健診	3日(火)、19日(木)
8~9カ月児健診	取扱医療機関にて

※乳幼児健診の対象者には、個別通知にて健診の日時をご案内します。
※状況により日程などを変更する場合があります。子ども若者支援課までお問い合わせください。

4・5歳児の尿検査

ID P18692 **申込** 子ども若者支援課 ☎46-6787

対 幼稚園・保育園に通園していない4・5歳児(平成30年4月2日~令和2年10月1日生)
申 8月16日(金)までに、電話で※後日、採尿容器を送ります。

尿検査提出方法

9月13日(金)8:30~10:00に、おたわら子ども若者教育支援センターは一もにいに直接
※結果は、10月中旬ごろに郵送予定

3カ月のあかちゃんあつまれ!

ID P33977 子ども若者支援課 ☎46-7025

市から郵送する4カ月児健診の通知の中に、案内を同封しています(申込不要)。

日 ①8月23日(金)②9月27日(金) 14:00~15:00 (13:30受付開始)
場 保健センター
内 赤ちゃんの身体測定、親子ふれあい遊び講座、育児相談
対 ①令和6年5月生まれの第1子と親②令和6年6月生まれの第1子と親
持 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルク、着替え

そろばん親子体験教室

小田原箱根商工会議所 ☎23-1811
親子で学べるそろばん教室を開催します。

日 8月22日(木)・23日(金) 10:00~12:00 (2日間のうちいずれか)
場 小田原箱根商工会議所2階大会議室
対 小学1・2年生とその保護者各日50人・申込先着順
費 1組千円(当日徴収)
持 そろばん、筆記用具
申 8月19日(月)までに、小田原箱根商工会議所ホームページで



▲小田原箱根商工会議所

ママパパ学級

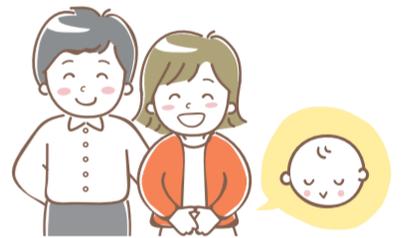
ID P01994 子ども若者支援課 ☎46-7025

妊娠・出産・育児について学ぶ講座です。

- 妊娠出産の流れと栄養のお話
日 9月13日(金) 13:30~
場 保健センター
対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)・20組程度
持 母子健康手帳、筆記用具
申 9月6日(金)までに、電子申請システムで
- 新生児の1日の生活(沐浴体験 他)
日 9月5日(木) ①9:30~②13:30~
場 保健センター
対 妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)・12組程度
持 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、バスタオル1枚、ベビー肌着、ベビー服2枚ずつ、濡れたものを入れるビニール袋
申 8月29日(木)までに、電子申請システムで



電子申請システムで「ママパパ」と検索▶



定例イベント

フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814
※月曜日休園(祝・休日の場合は開園し、翌日以降最初の平日が休園)
●サマーフェスタ
夏休みクイズラリーや、人気のモスボール君作りなどが楽しめます。
日 8月10日(土)・11日(祝)・12日(休)・17日(土)・18日(日)・24日(土)・25日(日)
●なるほど園芸講座
8月のテーマは「秋バラのための剪定」です。家庭の園芸植物の相談は11:30~12:00に「みどりの相談所」で受け付けます。
日 8月18日(日) 10:30~11:30
講 大坪孝之さん(日本梅の会会長)
●朝市(売切れ次第終了)
日 毎週日曜日10:00~15:00



▲フラワーガーデン

上府中公園

上府中公園管理事務所 ☎42-5511
●湘南オーガニック
ファーマーズマーケット
移住して農業を始めた人による農産物を主としたマルシェです。
日 8月17日(土)、9月7日(土) 9:00~11:00 ※荒天中止
●おもちゃ作り教室
日 8月18日(日)、9月1日(日) 10:00~12:00 13:00~15:00 ※雨天中止
場 親水広場
対 小学生以下
費 100~400円(材料費)
●カミイチ(かみふなかクラフト市)
手作りのクラフト品を中心に出品します。
日 8月24日(土) 16:00~20:30 ※荒天中止(夏季限定夕方開催)



▲カミイチ

尊徳記念館

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381
神奈川県指定重要文化財二宮尊徳生家の保全のため、二宮尊徳いろりクラブのメンバーがいろりに火を入れて、けむりによる燻蒸を行います。
日 8月24日(土)、9月14日(土) 9:00~11:30
場 二宮尊徳生家

UMECO

UMECO ☎24-6611
●UMECO企画展
市民活動団体の活動の成果などを展示します。
●外郎売の口上来歴「團十郎丈の足跡展」
期 8月11日(祝)~23日(金)
●現代美術展「小田原ビエンナーレ"間"2024」
期 9月1日(日)~14日(土)
場 多目的コーナー・ホワイエ
●アクティブサロン
市民活動団体によるワークショップなどを行います。
●石けんにお花を彫ってみませんか
日 9月7日(土)・8日(日) 11:00~15:00
場 活動エリア、交流エリア
共催 初めてのソーパカービング ▲UMECO



▲UMECO

小田原競輪

事業課 ☎23-1101
●小田原本場開催日
●開設75周年記念競輪「北条早雲杯争奪戦」(GⅢ)
期 8月24日(土)~27日(火)
イベント情報
●講談師による「作って!叩いて!ワークショップ」~張扇を作って講談師になりきろう!
日 8月24日(土)・27日(火)
●鬼越トマホーク爆笑ステージ
日 8月25日(日) 14:10~14:30 (9レース発売中)
●モーニング7・神静民報社杯(FⅡ♡)
期 9月8日(日)~10日(火)
●場外開催
●高松(FⅠ) 他
期 8月24日(土)~27日(火)
●京都向日町記念(GⅢ) 他
期 9月7日(土)~10日(火)
※モーニングは開門後からレースを観戦できます。
※♡はガールズケイリン
※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ ▲小田原競輪



▲小田原競輪



子ども・子育て

子ども映画会と金次郎のおはなし

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381
映画を見て、金次郎が暮らしていたころの遊びや学びを体験します。
日 8月25日(日)
14:00~14:45 (開場13:50)
内 映画「わらしべ長者」
「天の羽衣」
昔の遊び体験 「紋切り」
定 60人・当日先着順

ぴよぴよくらぶ

申込 ぴよぴよくらぶ・椎野 ☎090-6303-0861
親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。
日 9月5日(木) 10:00~11:30
(受付9:45~)
場 マロニエ3階マロニエホール
内 十五夜でうさぎさんに会えるかな?
対 入園前の子どもとその家族
費 子ども1人200円(材料費)



柔道・剣道 ちびっこ無料体験会

申込 スポーツ会館 ☎23-2465
日 柔道 10月22日(火)・24日(木)・29日(火)
剣道 10月3日(木)・10日(木)・17日(木)
18:30~19:30
場 スポーツ会館
対 令和6年度に6歳になる児童および小学生(3日間参加できる人)各10人・申込先着順
申 9月26日(木)までに、電話で

絵本の世界をプログラミングで動かそう!

ID P38369 **申込** 中央図書館(かもめ) ☎49-7800
絵本1冊を読み聞かせし、そこからイメージした世界をタブレットに絵を描き、プログラミングで動かします。タブレットなどは図書館で用意します。
日 9月7日(土) 13:30~15:00
場 中央図書館(かもめ) 2階集会室
対 年長~小学6年生程度18人・申込先着順
費 500円(当日現金払い)
申 電話または申込フォームで ▲申込フォーム



小田原市図書館を使った調べる学習コンクール

ID P38423 中央図書館(かもめ) ☎49-7800
身近な疑問や興味を持ったことなど、テーマは自由。図書館の本で調べ、作品を応募してください。
期 8月1日(木)~9月16日(祝)
内 応募条件 公共図書館、学校図書館の資料を使って調べること
サイズ 八つ切りサイズまで
ページ 50ページ以内
参考文献など 利用した資料名などと図書名を記入
対 市内在住・在学の小学生(個人でもグループでも可)
申 図書館や市内小学校などで配布している、ちらしの裏面または市ホームページにある「応募カード」に必要事項を書き、1作品に1枚添えて、中央図書館(かもめ)に直接または郵送で
〒250-0875 南鴨宮1-5-30

妊娠期から青壮年期の相談は「はーもにい」へ

ID P29355 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい
日 毎週月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00
場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい(久野195-1)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
妊娠・育児に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6125	母子健康手帳の交付や育児の相談など、保健師・助産師が妊娠期から、安心して出産・育児に向かえるようサポートします。
子どもに関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6763	子どもからの相談、子育て(18歳未満の子どもに関するもの)に関するさまざまな相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は☎189にご連絡ください。
子どもの発達に関する相談 子ども若者支援課 ☎46-6787	主に就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。

こわいおはなし会

小田原駅東口図書館 ☎20-5577
小学生だけが参加できる、こわいおはなし会です。
日 8月18日(日) 17:00~17:45
場 小田原駅東口図書館
対 小学生20人・当日先着順

子育て支援フェスティバル

ID P01990 実行委員会 ☎33-1874
「子ども・保護者・支援者、出会いはいつでもあなたのすぐそばに」をテーマに、5年ぶりに開催します。ヨーヨー釣りやの当て、手形足形アートなど楽しいことがいっぱい。乳がん触診体験もできます。ご家族みんなでお出かけください。
日 8月18日(日) 10:00~15:00
場 ハルネ小田原うめまる広場
関 子育て政策課

そとあそび教室

体育協会 ☎38-3310
競技場の芝生で楽しく汗をかき、スポーツを好きになりましょう。
日 9月9日(月)・13日(金)・20日(金)・27日(金)・30日(月)
15:30~16:30 (全5回)
場 城山陸上競技場
内 ニュースポーツ用具を使って遊ぶ
対 県西地域在住・在園の4歳以上の未就学児15人・申込先着順
費 3千円(保険料含む)
申 8月12日(休)までにホームページで ▲体育協会



子育て支援センター関連イベント

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698 おだぴ子育て支援センター ☎20-5155
いずみ子育て支援センター ☎37-9077 こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

- お産おしゃべりたいむ
助産師さんと一緒におしゃべりしましょう。
日 8月26日(月) 13:30~15:00
場 マロニエ **定** 10組
対 プレママから先輩ママまで
- Welcomeにんぶサン
日 8月19日(月) 10:00~11:30
場 おだぴよ ※要申込
- 双子ちゃんデー
日 9月7日(土) 10:00~11:30
場 おだぴよ
※要申込
- 赤ちゃんデー
6カ月までの乳児限定ひろばです。
日 ①8月15日(木) 14:30~16:30
②8月22日(木) 13:45~15:45
場 ①おだぴよ②マロニエ
- 赤ちゃんひろば
日 9月12日(木) 14:30~16:30
場 おだぴよ
定 10組

- ステップちゃんデー
日 8月13日(火) 10:00~12:00
場 おだぴよ
定 10組
- 親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた!」
市内で初めてお子さんを育てる親子の会です
日 9月6日~27日の毎週金曜日(全4回) 13:30~15:30
場 おだぴよ
対 市内在住の令和6年4月6日~7月6日生まれの第1子と母親10組
費 1100円(テキスト代)
- 離乳食・幼児食講座
日 8月21日(水) 14:30~15:30
場 おだぴよ
定 10組
- 栄養相談
日 8月27日(火) 10:00~12:00
場 おだぴよ **定** 4組

- ことりおはなし会
日 9月14日(土) 10:30~11:30
場 おだぴよ
- 論語素読の会
日 8月15日(木) 11:00~11:30
場 おだぴよ
- ヨチヨチデー
7~11カ月の乳児限定ひろばです。
日 ①8月13日(火) 13:30~15:00
②8月22日(木) 14:30~16:30
③8月28日(水) 10:00~12:00
④9月10日(火) 13:30~15:00
場 ①④マロニエ
②おだぴよ
③いずみ

- 専門職相談日
①心理相談
②小児科医師
③保育コンシェルジュ
日 ①8月14日(水) 10:00~12:00
②8月20日(火) 13:30~15:30
③①8月21日(水) 13:30~15:30
②8月29日(木) 10:00~12:00
場 ①おだぴよ
②いずみ
③①いずみ②おだぴよ
定 ①4組③各4組
※定員のあるイベントは、申込先着順です。参加希望の人は、各センターにお申し込みください。



こそだてカレンダー▲

各種相談

●市民相談(8月) ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

電話による予約について(一般相談は予約不要です)

※法律相談は相談日の2週間前の日の8:30から、行政書士相談は相談日前日の8:30~16:00、それ以外の相談は相談日当日の8:30から電話で受け付けます(先着順)。

※一般・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。

場 市役所2階地域安全課

一般相談	離婚、相続など、日常生活上の一般的な相談	月~金曜日	9:00~12:00 13:00~16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事などに関する相談	毎週月曜日	13:30~15:30 (受付14:00まで)
法律(予約制)	離婚、相続、多重債務などの法律に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30~16:00
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	8日(木)	13:30~15:30
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	13日(火)	13:30~15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	15日(木)	13:30~15:30
税務	相続税・贈与税・譲渡に関する所得税などの税金に関する相談	20日(火)	13:30~15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	22日(木)	13:30~15:30

場 マロニエ2階集会室202

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	17日(土)	14:00~16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

●その他の相談

場 市役所各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター(市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費者トラブルでお困りの方(事業者は除く)からの相談をお受けします。相談にあたっての留意事項は、市ホームページをご覧ください。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:30~12:00、13:00~16:00
若者に関する相談 ID P10571 子ども若者支援課 ☎46-7292	社会生活や対人関係などについて悩む若者(30歳代まで)やその親からの相談をお受けします。 ☎ 毎週月~金曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00 場 おだわら子ども若者教育支援センター・はーもにい(久野195-1)
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757	各種制度の申請方法や経営計画・事業内容の見直しなど、中小企業診断士の資格を持つ専門家が市内の中小企業の相談を無料でお受けします。 ☎ 毎週火・木曜日(祝・休日を除く)9:00~17:00 対 市内で事業を営む人または企業
女性相談 ID P11082 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:30~11:30、13:00~16:30
女性のためのキャリア相談 ID P31383 申込 人権・男女共同参画課 ☎33-1725	子育てが落ち着いたので働きたい、転職したいけど何から始めたらよいかわからないなどの悩みをキャリアコンサルタントと一緒に考えましょう。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 9:00~12:00、13:00~16:00 (対面・電話とも事前の予約が必要です)
生活困窮者自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの方の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く)8:30~17:00
空き家相談 ID P36513 都市政策課 ☎33-1307	空き家に関するさまざまな悩みに対し、専門家とも連携を図りワンストップで対応します。 ☎ 月~金曜日(祝・休日を除く) 8:30~17:00

保健センターからのお知らせ

がん集団検診

ID P26522 健康づくり課 ☎47-4724
FAX47-0830

検診日	胃がん	乳がん	子宮頸がん
①8月25日(日)		○	○
②9月11日(水)		○	○
③ 25日(水)	○		

場 ①保健センター

②③小田原アリーナ

申 電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で(申込先着順)

※時間や内容など、詳しくは健康カレンダーをご覧ください。

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数年になる女性・クーポン券をお持ちの人が対象)です。

※胃がん検診は、胃がんバリウム検診です。

※託児有り(予約制)

「すこやか健康コーナーおだわら」 8月・9月健康相談会

ID P23410 健康づくり課 ☎47-4723

場 市役所2階「すこやか健康コーナーおだわら」内

●栄養相談(栄養士)・測定

※要予約

☎ 9月12日(木)9:00~12:00

●健康相談(保健師または看護師)・測定

☎ 8月19日(月)13:00~16:00

8月27日(火)13:00~16:00

9月 4日(水) 9:00~12:00

※栄養相談のみ要予約

場 市役所2階「すこやか健康コーナーおだわら」内

みんなで市民体操 「おだわら百彩」

ID P25379 申込 健康づくり課
☎47-4723

小田原をイメージできる動きと、「なんば」の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。

☎ 8月21日(水)14:00~15:30

場 いそしぎ2階トレーニングルーム

定 15人程度・申込先着順

持 室内履き、飲み物、タオル

申 前日までに、電話で

※体操ができる服装でお越しください。

保健所の相談と検査

申込 小田原保健福祉事務所
☎32-8000

●エイズ相談・検査

☎ 8月21日(水)9:00~11:00

●医師による精神保健福祉相談

☎ 8月20日(火)・27日(火)、9月12日(木)13:30~16:30

●医師による認知症相談

☎ 8月28日(水)13:30~16:30

●療育歯科相談

☎ 8月22日(木)9:00~15:30

場 小田原合同庁舎4階

申 各前日までに、電話で

関 健康づくり課

献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828

☎ ①8月4日(日)・12日(休)・15日(木)・31日(土)

10:00~12:00、13:45~16:00

②8月17日(土)

10:00~12:00、13:45~16:00

③8月25日(日)

10:00~11:30、13:00~16:00

場 ①ダイナシティイースト

②ミナカ小田原

③フレスポ小田原シティモール

休日・夜間急患診療カレンダー

場 保健センター 持 健康保険証

●休日診療(日中)

受付

8:30~11:30(歯科9:00~)

13:00~15:30

	内科、小児科 耳鼻咽喉科	眼科	歯科
8月11日(祝)	○		○
12日(休)	○		○
14日(水)			○
15日(木)			○
16日(金)			○
18日(日)	○	○	○
25日(日)	○		○
9月 1日(日)	○	○	○
8日(日)	○		○

●準夜間診療 ※内科・小児科のみ

受付

平日 19:00~22:00

土・日曜日、祝・休日

18:00~22:00

●連絡先

休日夜間急患診療所 ☎47-0823

休日急患歯科診療所 ☎47-0825

休日夜間急患薬局 ☎47-0826

●休日・夜間の急患への病院案内

消防署 ☎49-0119

●毎日・夜間の急患診療

毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療

市立病院 ☎34-3175